

# 「ふくしまからはじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」 会津地方かわら版

会津地方推進本部(福島県会津農林事務所)

平成29年2月1日(水)発行

- 1 会津農林事務所の取組紹介
- 2 頑張る農林漁業者の取組紹介
- 3 研修・イベント情報



## 「ふくしまからはじめよう。『食』と『ふるさと』 新生運動」会津地方かわら版について

会津地方推進本部では、新生ふくしまの『食』と『ふるさと』の実現に向け、農林業者、県民、関係機関・団体が一体となり、様々な運動を展開しています。会津地方の農林業者の取組や、各部・所の取組、各種研修・イベント等の情報を発信するため、会津地方かわら版を発行しています。



## 会津農林事務所の取組紹介

### ○「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました

昨年12月3日(土)に今年度第4回目の「おいしいふくしま いただきます！」キャンペーンを昨年11月にオープンし、国土交通省の重点「道の駅」に位置づけられている『道の駅猪苗代』にて開催しました。今回は郷土料理アドバイザーである平出美穂子先生とうつくしまライシーホワイトの関本恭子さんを迎え、「いなわしろ天のつぶ」をPRしました。試食では平出先生考案の会津伝統料理をアレンジした「練すし」や「こづゆのリゾット」の2品を提供しました。また、県産農産物の消費動向等に関するアンケートに回答してくださった先着200名様へ猪苗代町内産の6次化商品をプレゼントしました。来場者からは「初めて食べる料理でドキドキしたが、とても美味しかった」や「県産農産物の安全性を改めて感じる事ができた」など、多くの感想をいただきました。



キャンペーンのようす

多くの方においていただき、好評のうちにキャンペーンを終了することができました。

【企画部】

### ○農業生産基盤の整備について



安定した農業用水の確保のため、老朽化した取水堰の改修を実施しています。ゴム製の堰で、取水時は空気を入れ膨らまし、洪水時には自動で空気が抜ける仕組みになっており、河川の断面を阻害することなく、下流への洪水被害の軽減も図られています。

※写真中央がゴム堰

【農村整備部】

平成28年度完了  
会津若松市西後庵地区(藤川)

## ○奥会津いいもの6次化販路拡大事業「ミニ商談会」を開催しました



試食会のようす

流通関係者、6次化事業者、農林関係行政の連携・交流を深めて6次化商品のさらなる販路拡大を促進するため、昨年11月14日(月)、柳津町のつきみが丘町民センターにおいてミニ商談会を開催しました。今回の商談会では、会津地域の9事業者が計28商品を出展。まず出展事業者から自社の商品についてのプレゼンテーションが行われ、バイヤーとして来場した県内スーパーの担当者へ商品の魅力をアピールするとともに、試食会として来場者へ振る舞われました。また、それぞれの商品の味やパッケージ、価格についてのアンケートを実施し、消費者目線の意見を踏まえた更なる商品の改良につなげてもらう取組を行いました。

アンケートでは、「味が良いのでパッケージングがうまくできたら、商品価値が向上していくと思う」や「地域性・機能性・おいしさなどの商品ストーリーを伝える工夫をしてはどうか」など、商品の改良に向けた今後の課題について有意義なアドバイスが目立ちました。

今回の商談会の成果として、『ブルーベリージャム』と『ブルーベリーソース』が地元スーパーへ取引を行うきっかけをつくることができました。また、東京の百貨店と取引交渉を開始した商品も出ました。

【企画部】

## ○苗木のホームステイ「スタートセレモニー」が実施されました

「苗木のホームステイ」とは、平成30年春に南相馬市で開催される「第69回全国植樹祭」等で植樹する苗木を、企業・団体・家庭などで育てていただくものです。全国植樹祭の開催機運を高めるとともに、県民の森林づくり意識の高揚を図ることを目的とした取り組みであり、今年度から開始しました。

今回、会津管内において応募いただいた家庭7戸、企業等6団体の代表として、「福島トヨペット門田店」及び「東北電力株式会社会津若松支社」へ、伊藤所長より、アカマツとクロマツ苗木の引き渡しを行いました。県では、「苗木のホームステイ」を始め、応募された学校において苗木を育ていただく「苗木のスクールステイ」、県内各地の植樹活動をリレー形式でつなぐ「森林とのきずなづくり植樹リレー」など、全国植樹祭開催に向け様々な取組を今後も実施していきます。

なお、「第69回全国植樹祭」開催当日は南相馬市がメイン式典会場となるほか、管内では、会津若松市においてPR会場が設置されますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

●全国植樹祭推進室 HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/syokujusai/homestay.html>



セレモニーのようす

【森林林業部】



## ○青年農業者等を対象とした研修会を開催中です

農作業の少ない冬期間を有効に活用した学習の場として、今回、青年農業者等を対象とした集合研修会を実施しています。

研修会は全4回で、第1回の1月23日は先輩農業者3名の事例発表を聞く機会を設け、その後、担い手への支援制度や農用地の利用集積、食の安全・安心確保に向けた取組などについて勉強しました。出席者17名は積極的に質問するなど、熱心に受講しました。

第3回となる2月9日は「6次産業化」や「鳥獣害対策」などについて、第4回の2月17日は日本政策金融公庫や税理士の方を講師として「就農者向け資金」や「経営管理」について学習するとともに、受講者による意見交換や振り返りを行う計画です。

受講者にはこの研修を通して、農業に関する幅広い知識と、経営管理に必要な基礎的な視点を身につけていただきたいと期待しています。



研修会のようす

【農業振興普及部】

## 頑張る農林漁業者の取組紹介

### 「会津みしらず柿」を受け継いでゆく

#### 島影 盛継さん・香さん ご夫妻（会津若松市）

就農のきっかけは会津みしらず柿を生産していた父親の力盛さんが平成21年に亡くなられたことでした。それまで会社員だった盛継さんは、妻の香さんとともに手伝いをしたことはあるものの父親の指導のもとに作業をしていたため、翌年のせん定や摘蕾・摘果は近隣の生産者の方々に教えてもらいながらでした。

今年は4月の凍害、霜害の影響で、例年の2割しか収穫出来ず、商品として販売できるものは1割程度であったこと

から夫婦で話し合い、贈答用として例年の品質を保証できないため、「長年注文していただいているお客様の信頼を裏切るわけにはいかない」と贈答用は一切販売せず、お裾分けとしてお客様へ配りました。この心意気にご夫婦の会津みしらず柿生産者としての真摯な気持ちと誇りを感じました。



島影さんご夫妻

#### ○課題、今後の目標について

少しでも長い期間美味しく食べてもらえる方法を試行錯誤中です。また、少しでも会津みしらず柿を手にとって購入していただけるようパッケージにも工夫をしたいと思います。

#### ○消費者へのメッセージ

一生懸命育てた会津みしらず柿をお客様においしいと言ってもらえることが一番。ぜひ、来年は私たちが手塩にかけて育てた会津みしらず柿を食べてください。

## 研修・イベント情報

### ○平成28年度あいづ“まるごと”ネット第3回交流会を開催します



あいづ“まるごと”ネットでは、会津・南会津地方の地域産業6次化をより一層推進していくため、今年度第3回目の交流会を開催します。

日時：平成29年2月16日(木) 13:15～16:10

会場：道の駅あいづ 湯川・会津坂下 会議室1・2  
(河沼郡湯川村大字佐野目字五丁目 78-1)

内容：第一部 講演

「売れる6次化商品の開発と売れ続ける仕掛け作りについて(仮題)」

株式会社ユーユーワールド 白濱 一久氏

第二部 事例発表

「会津農林高生開発の6次化商品について」

会津農林高校農業園芸科・食品加工科の生徒数名

第三部 6次化商品の求評会・試食会

出展事業者：8事業者程度

問い合わせ：あいづ“まるごと”ネット事務局 (会津農林事務所 企画部 担当 橋本)

【電話】0242-29-5369 【メール】kikaku.af04@pref.fukushima.lg.jp

2017年2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

【企画部】

事務局では、「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」会津地方かわら版に掲載する情報を募集しております。掲載を希望する情報がありましたら、下記の【ご意見・お問い合わせ】の連絡先までご連絡ください。

#### ○掲載内容

- ・「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」で展開している4つの運動(「食の安全・安心運動」、「生産再生運動」、「風評払拭・消費拡大運動」、「情報発信運動」)の取組について
- ・復旧・復興に関するトピックス、イベント情報、旬の話題、オススメ情報、その他広くお知らせしたい情報

#### 【ご意見・お問い合わせ】

会津地方推進本部事務局

(福島県会津農林事務所企画部地域農林企画課内)

〒965-8501

福島県会津若松市追手町7番5号(会津若松合同庁舎2階)

TEL (0242)29-5369 FAX (0242)29-5389

E-mail:kikaku.af04@pref.fukushima.lg.jp

